

第2回 若の里杯相撲大会要項

- 1 趣 旨 (1) 相撲道の普及と競技人口の増大を目指した底辺拡大の機会とする。
(2) 相撲を通じた地域貢献の一環とする。

2 主 催 若の里杯実行委員会

3 後 援 西岩部屋後援会 青森県相撲連盟中弘支部 五所川原相撲教室

4 日 時 令和6年12月 7日(土)～12月 8日(日)

経験者部門(小中学校部門・マスターズ部門)

12月 7日(土)

8時30分 開場

9時30分 代表者会議／審判会議

10時00分 開会式／競技開始

未経験者部門

12月 8日(日)

8時00分 開場

8時10分 受付開始

8時40分 審判会議

9時00分 開会式

9時15分 競技開始

4 場 所 青森県武道館2階相撲場

5 競技種目

☆経験者小中学校部門

- (1) 小学校団体戦(参加状況によりリーグ戦あるいはトーナメントとする)
・低学年の部(3名1チーム・各2チームまで) 1～3年の学年オープンとする。
・高学年の部(3名1チーム・各2チームまで) 4～6年の学年オープンとする。
※低学年が高学年に出場してもよいが逆の場合は認めない。
※女子の出場を認める。
- (2) 小学校個人戦(男女別、参加数が少ない場合は混合となることもある)
・1・2年生、3・4年生 5・6年生の区割りで行う。
- (3) 中学校団体戦(参加状況を確認してリーグ戦かトーナメントとする)
・3名1チーム・各2チームまで。学年オープンとする。
- (4) 中学校個人戦(男女別)
・学年オープンとする。
- (5) マスターズ部(男女別：高校生以上で「かつての相撲部等経験者」)

☆未経験者部門

- (1) 園児の部(3～4歳児の男女混合／5～6歳児の男女混合、令和7年4月1日での年齢が
該 当となる)
- (2) 小学生の部(男女学年別1～6年の部：参加者が少ない場合は男女混合となることもあ
る)
- (3) 中学生の部(学年オープン男女別)
- (4) 一般の部(男女別：高校生以上未経験者。参加状況で年齢別を設定する)
※未経験者は「相撲部、相撲教室、道場、クラブ」等に所属した事がない者(自己申告)とする。
※まわし、もしくは帯(サラシ)は当日受付で貸し出す。希望がある場合は参加申込書に明記す

ること。

※申込が少ない場合は事務局で競技方法を検討する。

- 6 参加資格 (1) 礼節と品格を重んずる相撲を愛する者
(2) 規程を遵守できる者
(3) 競技に耐え得る者
(4) 入れ墨、タトゥーが無い者
(5) 傷害保険に加入している者
(6) 競技上の負傷について自己責任或いは保護者責任で参加できる者
※詳細は別紙「第2回若の里杯参加規程」を参照

7 参加費 **無料**

8 申込締切 令和6年11月18日(月) 厳守

9 申込先 〒038-3155 つがる市木造増田7-25

若の里杯実行委員会事務局 高橋 道尊
携 帯 090-6685-6371

アドレス gsroakashira@gmail.com

※必ずメールと郵送で申込みをして下さい。

※後日、内容について確認の連絡をする場合がある。

10 組合せ 大会事務局に一任とする。

11 表彰 団体戦・個人戦ともに1位から3位まで（3位決定戦は行わないがリーグ戦はその限りではない）

12 その他

(1) 競技内容の変更などの情報は「西岩部屋HP」「メール」「LINE（検討中）」でアップする。

(2) 経験者小中学校部門について

- ・開会式には選手全員参加すること。
- ・選手は、所属名を明記したゼッケンをつけること。
- ・大会当日のケガ等について、本部では応急処置のみ行う。
- ・選手は各自で傷害保険に加入し参加すること。競技中の負傷については自己責任とする。
- ・競技運営の都合上、競技内容の変更も有りうる。その都度事務局から連絡する。

(3) 未経験者部門について

- ・「第2回若の里杯素人部門の参加規程」を熟読すること。
- ・大会当日の負傷等について、本部では応急処置のみ行う。
- ・選手は各自で傷害保険に加入し参加すること。競技中の負傷については自己責任とする。

(4) 個人情報保護の観点から、競技中の写真や氏名などの大会記録について、マスメディアへの情報提供の可否については参加申込みに記入すること。

(5) 質問等がある場合は事務局まで（「8」を参照）